

科目	臨床心理学実習 I (心A)	単位数	2
担当教員	渡部 敦子、大西 見也子		
履修対象	臨床心理学科2年春学期		
目的	臨床心理学的面接の基本となる基礎的な知識や技法について学び、体験することを目的とします。		
達成目標	<p>「関心・意欲・態度」</p> <p>(1)臨床心理学的面接に関心をもつようになる。</p> <p>(2)相手の気持ちを理解することへの関心が高まる。</p> <p>「思考・判断」</p> <p>(1)相手の気持ちについて考えるようになる。</p> <p>「技能・表現」</p> <p>(1)基礎的な臨床心理学的面接ができるようになる。</p> <p>(2)日常場面でのコミュニケーション能力が高まるようになる。</p> <p>「知識・理解」</p> <p>(1)臨床心理学的面接の実践が理解できるようになる。</p>		
授業計画			
1	オリエンテーション(担当:渡部・大西)		
2	人を援助するとは(担当:渡部)		
3	話を聴くということ／自分と相手の感情に耳を傾ける(担当:渡部)		
4	自分と相手の価値観を理解する(担当:渡部)		
5	話を進めるための援助(担当:渡部)		
6	非言語的なコミュニケーションの理解(担当:渡部)		
7	言語的な技法について(担当:渡部)		
8	事例について考える／前半のまとめ(担当:渡部)		
9	傾聴の演習①自分自身の感情に耳を傾けることについて学び、実習します。(担当:大西)		
10	傾聴の演習②クライアントの感情に耳を傾けることについて学びます。(担当:大西)		
11	傾聴の演習③クライアントの感情に耳を傾ける実習をします。(担当:大西)		
12	傾聴の演習④クライアントのものの見方に耳を傾けることについて学びます。(担当:大西)		
13	傾聴の演習⑤クライアントのものの見方に耳を傾ける実習をします。(担当:大西)		
14	傾聴の演習⑥お互いのものの見方を理解することについて学び、実習をします。(担当:大西)		
15	全体のまとめと振り返り(担当:大西)		
授業形態／具体的な内容	講義および演習形式。		
教科書			
教科書名	著者名	出版社	金額
指定教科書なし。適宜プリントを配布します。			
参考書	適宜、授業内で紹介します。		
成績評価の基準・方法	受講態度、提出物等から総合的に判断します。		
留意点	実習には積極的に取り組んでください。		
準備学習	授業で学んだことについて、日常生活の中ではどのように応用できるか考えてみることで、より自分自身のものにすることが出来ます。		
備考	渡部、大西が半分ずつ担当します。	No.	PY422002